



G R E S B
INFRASTRUCTURE

2024

Development Asset Assessment

2024年1月版

2024年
GRESBインフラストラクチャー・ディベロップメントアセット評価

© 2024 GRESB BV
訳責: CSRデザイン環境投資顧問株

参加者・報告の基本情報

参加者の基本情報

EC1 参加者名 EC1

正式名称 _____
組織名 (正式名称と同じ場合があります) _____

EC2 所有の形態 EC2
(ひとつ選択してください)

- 上場企業
ISIN: _____
- 非上場企業
- PPP (官民連携パートナーシップ)
- 非営利組織
- 政府機関
- その他: _____

取引主体識別子 (LEI) (任意): _____

EC3 運営開始 EC3

参加者の運営が開始された年を記載してください。
西暦 _____ 年

EC4 報告期間(1年間) EC4

- 暦年(1~12月)
- 会計年
期首の月: _____ 月

報告の基本情報

RC1 報告上の通貨

RC1

- 日本円
 その他 _____ (訳注: 日本円以外の場合記入)

RC2 事業規模

RC2

総資産価値(GAV) (必須): _____ (百万円)
売上(必須): _____ (百万円)
(訳注: RC1 で日本円以外を選択の場合はその通貨百万単位で回答)

雇用している従業員のフルタイム当量(FTE): _____人
業務委託先の従業員のフルタイム当量(FTE): _____人

RC3 施設の詳細情報 (事業セクターと所在地)

RC3

施設名: _____
総資産総額(GAV)に占める比率: _____ %
所在地(住所): _____
(住所により表示される位置が不適切な場合: 緯度・経度: _____)
事業活動セクター: _____ (Appendix3 より選択してください)
開発段階(選択):
 工事中
 着工前
本施設が報告範囲に含まれるかどうか
 はい
 いいえ
施設の概要を説明してください。(英語 100 ワード、日本語 200 字以内):

(上記枠内を施設別に回答、すべて回答必須)

RC4 参加者の事業の性質

RC4

ストラクチャー(事業体)

- コーポレーション(事業会社)
- SPV(特別目的事業体)
- その他: _____

ビジネスリスク(収益の基盤)(任意)

- 商業的売上
- コンセッション/契約に基づく
- 規制に基づく
- その他: _____

アセットの開発段階

当該アセットは工事中ですか？

- 【はい】
- 【いいえ】(着工前)

マテリアリティの特定結果

RC5 アセットの説明

RC5

参加者の概要を記載してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

アセットの写真を(裏付資料として)アップロードできますか。(GRESB のマーケティング目的)

画像のアップロードにあたり、参加者は、画像を EC1 で指定される参加主体を表すものとして使用する許可を GRESB に付与するものとします。画像は、印刷して使用する場合もデジタルで使用する場合も、マーケティングおよび情報共有の目的に限り用いるものとします。

- 【はい】
裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。
資料名または URL (_____)
該当箇所 (_____)
- 【いいえ】

RC6 GRESB によるマテリアリティ評価

RC6

参加者に当てはまるものを選択してください。

生息環境および生物多様性 —参加者は、生態圏・生息環境との距離はどの程度離れますか。

- 敷地内に含まれている／重なっている／隣接している
- 近い(100m 以内)
- 離れている(100m 超)

汚染土壌 —アセットの所在地に何らかの汚染はありますか。

- はい
- いいえ

気候またはその他によって引き起こされる物理的リスク

—アセットは気候関連現象または自然災害の影響を受けやすい地域に所在しますか。

- はい
 - アセットは影響を受けやすい地域に所在します
 - アセット周辺のみが影響を受けやすい地域です
- いいえ

水の使用／取水 —所在している地域における参加者の水使用／取水と水ストレス(水需給の逼迫度合い)の規模に当てはまるものを選択してください。

- 水ストレスは高く、水消費も多い(水消費 1000 メガリットル／100 万 m3 超)
- 水ストレスは低いが、水消費は多い(水消費 1000 メガリットル／100 万 m3 超)
- 水ストレスは高いが、水消費も少ない(水消費 1000 メガリットル／100 万 m3 以下)
- 水ストレスは低く、水消費も少ない(水消費 1000 メガリットル／100 万 m3 以下)
- 水消費なし

水の流出／排水—水の排出(河川・地下水等)による水質汚染のリスクはありますか。

- リスクがあり、排出先は水ストレスの高い地域内にある
- リスクはあるが、排出先は水ストレスの高い地域内にはない
- リスクはない

光害—参加者は夜間に屋外照明を多く使用しますか。

- 屋外照明を多く使用し、所在地域は人口密度が高い(平方キロ当たり 2000 人超)
- 屋外照明を多く使用し、所在地域は人口密度が高くはない(平方キロ当たり 2000 人以下)
- 屋外照明を多く使用していない

騒音—参加者は外部へ騒音を発生させますか。

- 騒音を発生させており、所在地域は人口密度が高い(平方キロ当たり 2000 人超)
- 騒音を発生させており、所在地域は人口密度は高くはない(平方キロ当たり 2000 人以下)
- 騒音を発生させていない

遺産—考古学のおよび／または自然遺産は参加者にとって重要ですか？

- はい
- いいえ

先住民族—先住民は参加者にとって重要ですか？

- はい

- いいえ

景観と外観—景観と外観は参加者にとって重要ですか？

- はい
- いいえ

輸送・交通管理—輸送・交通管理は参加者にとって重要ですか？

- はい
- いいえ

顧客数の見込み(訳注:参加者からサービスを購入する一般個人および取引会社の両方を含む)

- 100 超
- 10 以上 100 以下
- 10 未満

利用者の見込み—アセットと物理的に直接接触する利用者(例:乗客)の数

- 1000 超
- 100 以上 1000 以下
- 10 以上 100 未満
- 10 未満

リーダーシップ

マテリアリティ(重要課題)

LE1 参加者によるマテリアリティ評価 2.33 点, G
参加者は ESG に関するマテリアリティ(重要課題)の評価を過去 3 年間の間に行いましたか。 LE1

【はい】

マテリアリティ評価レポートに含まれる要素(複数回答可)

- 参加者の事業運営にあたり、マテリアルな(重要な)ESG 課題の特定
- マテリアルな(重要な)課題を特定するためのステークホルダーとのエンゲージメント

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

LE2 ESG リーダーシップへのコミットメント 採点対象外, G
参加者は国際的な ESG 基準や原則に対して公式にコミットメントを表明していますか。 LE2

【はい】

ESG 一般に関する公式なコミットメント(複数回答可)

- 公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの
 - 国連グローバル・コンパクト(UNGC)
 - その他: _____

- 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
 - Support the Goals
 - その他: _____

リンクを記入してください。

URL(_____)

該当箇所(_____)

特定の環境課題に関する公式なコミットメント(複数回答可)

- 公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの

- ビジネス・フォー・ネイチャー
- クライメート・リーグ 2030
- EV100
- 脱石炭連盟 (PPCA)
- RE100
- SBT イニシアティブ (SBTi)
- 国連グローバルコンパクト Our Only Future
- その他: _____

- 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
 - TCFD (気候変動関連財務情報開示タスクフォース)
 - その他: _____

リンクを記入してください。

URL (_____)

該当箇所 (_____)

- 特定の社会課題に関する公式なコミットメント (複数回答可)

- 公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの
 - 40:40 Vision
 - その他: _____

- 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
 - The Responsible Labor Initiative (RLI)
 - World Business Council for Sustainable Development's Call to Action
 - 30% クラブ
 - その他: _____

リンクを記入してください。

URL (_____)

該当箇所 (_____)

- 特定のガバナンス課題に関する公式なコミットメント (複数回答可)

- 公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの
(ある場合、名称) _____

- 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
(ある場合、名称) _____

リンクを記入してください。

URL (_____)

該当箇所 (_____)

ネットゼロコミットメント(複数回答可)

- ネットゼロ・アセットマネージャーズ・イニシアティブ: ネットゼロ・アセットマネージャーズ・コミットメント
- PAII ネットゼロ・アセットオーナー・コミットメント
- SBT イニシアティブ (SBTi): ネットゼロ基準へのコミットメント
- 気候変動対策に関する誓約
- トランスフォーム・トゥ・ネットゼロ
- 世界グリーンビルディング協会 (WGBC) のネット・ゼロ・カーボン・ビルディング・コミットメント
- 国連提唱ネットゼロ・アセットオーナー・アライアンス
- UNFCCC 気候中立宣言
- その他: _____

リンクを記入してください。

URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

目標

LE3

ESG 目標

4.59 点, G

参加者は、ESG に関する目標を設定していますか。

LE3

【はい】

目標は以下のどれに関するものですか。(複数回答可)

一般的な目標

環境

社会

ガバナンス

特定の課題に関する目標

多様性、公平性、包摂性 (DEI)

健康と安全性

その目標は

一般に公開されている

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

URL (_____)

該当箇所 (_____)

一般に公開されていない

裏付資料をアップロードしてください。

資料名 (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

リーダーシップと説明責任

LE4 ESG/気候関連/DEI/健康と安全性の目標の責任者

2.33 点, G

参加者は、ESG、気候関連、DEI あるいは健康と安全性の目標を執行する責任者が一人以上いますか。

LE4

【はい】

ESG 目標に関する執行責任者

社内でサステナビリティが主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

投資パートナー(共同投資・JV パートナー)

担当者名: _____

役職: _____

気候関連のリスクと機会に関する執行責任者

社内で気候関連の課題への対応が主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

投資パートナー(共同投資・JV パートナー)

担当者名: _____

役職: _____

- 多様性、公平性、包摂性 (DEI) に関する執行責任者
責任者を下記から選んで下さい。(複数回答可)

- 社内で DEI が主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

- 社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

- 外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

- 投資パートナー (共同投資・JV パートナー)

担当者名: _____

役職: _____

- 健康と安全性に関する執行責任者

- 責任者を下記から選んで下さい。(複数回答可)

- 社内で健康と安全性が主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

- 社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

- 外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

- 投資パートナー (共同投資・JV パートナー)

担当者名: _____

役職: _____

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

LE5 ESG/気候関連/DEI/健康と安全性の課題の最終決定権者

2.33 点, G

参加者は、ESG、気候関連、DEI あるいは健康と安全性の課題に責任を持つ最終的な決定権者を任命していますか。

LE5

○ 【はい】

ESG 課題

ESG 課題についての最終的な決定権者についてご記入下さい。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付けをひとつ選択してください。

取締役会メンバー

C-suite レベル(CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント

ファンド / ポートフォリオ・マネジャー

投資委員会メンバー

その他(具体的に): _____

気候関連リスク・機会

気候関連リスクと機会についての最終的な決定権者についてご記入下さい。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付けをひとつ選択してください。

取締役会メンバー

C-suite レベル(CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント

ファンド / ポートフォリオ・マネジャー

投資委員会メンバー

その他(具体的に): _____

多様性、公平性、包摂性(DEI)

DEI についての最終的な決定権者についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付け(最も高い役職名)をお選びください。(1つのみ選択)

- 取締役会メンバー
- C-suite レベル(CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ファンド / ポートフォリオ・マネジャー
- 投資委員会メンバー
- その他(具体的に): _____

健康と安全性

健康と安全性についての最終的な決定権者についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付け(最も高い役職名)をお選びください。(1つのみ選択)

- 取締役会メンバー
- C-suite レベル(CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ファンド / ポートフォリオ・マネジャー
- 投資委員会メンバー
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

LE6 役職員の ESG パフォーマンス目標

4.59 点, G

参加者は、役職員の年間業績評価の目標に ESG の要素を組み込んでいますか。

LE6

【はい】

その目標に対する実績がどのように経済的な業績評価結果に反映するか、事前に定められていますか。

【はい】

年間業績評価の目標にこれらの要素が反映されていた役職員を選択してください。(複数回答可)

- 全従業員
- アセット・マネジャー
- 取締役会メンバー
- C-suite レベル (CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ESG 専任スタッフ
- ESG マネジャー
- 外部のマネジャーまたはサービスプロバイダー
- ファンド/ポートフォリオ・マネジャー
- 投資アナリスト
- 投資委員会メンバー
- IR 担当
- その他(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

【いいえ】

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ポリシー

ポリシー

PO1 環境課題に関するポリシー

2.33 点, E

参加者は、環境課題に対処するポリシーを制定していますか。

PO1

○ 【はい】

参加者のポリシーに織り込まれている重要(マテリアル)な課題を下記から全て選択してください。

- 大気汚染
- 生物多様性と生息環境
- 土壌汚染
- エネルギー
- 温室効果ガスの排出
- 有害物質
- 景観と外観
- 光害
- 原料の調達および資源効率
- ネットゼロ
- 騒音
- 物理的リスク
- 廃棄物
- 水の流出/排水
- 水使用/取水
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

PO2 社会ポリシー

2.33 点, S

参加者は、社会課題に対処するポリシーを制定していますか。

PO2

○ 【はい】

参加者のポリシーに織り込まれている重要(マテリアル)な課題を下記から全て選択してください。

- 児童労働
- コミュニティ開発
- 請負業者エンゲージメント
- 顧客満足度
- 多様性、公平性、包摂性(DEI)
- 従業員エンゲージメント
- 強制労働
- 結社の自由
- 健康と安全(コミュニティ)
- 健康と安全(請負業者)
- 健康と安全(従業員)
- 健康と安全(サプライチェーン)
- 健康と安全(利用者)
- 遺産
- 先住民族
- 労働基準および労働条件
- 地域の雇用
- 社会的事業体とのパートナーシップ
- ステークホルダーとのリレーション
- 輸送・交通管理
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

PO3 ガバナンス課題に関するポリシー

2.33 点, G

参加者は、ガバナンス課題に対処するポリシーを制定していますか。

PO3

○ 【はい】

参加者のポリシーに織り込まれている重要(マテリアル)な課題を下記から全て選択してください。

- 監査委員会の体制/独立性
- 取締役会の構成
- 取締役会による ESG 監督
- 贈収賄および汚職
- 報酬委員会の体制/独立性
- 利益相反
- サイバーセキュリティ
- データや個人情報の保護
- 権限移譲
- 役員報酬
- 不正行為
- 取締役会議長の独立性
- ロビー活動
- 政治献金
- 株主の権利
- 内部通報者の保護
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

レポート

ESG に関する開示

RP1 ESG 報告

4.59 点, G

参加者は、その ESG の取組みや実績(パフォーマンス)を開示していますか。

RP1

【はい】

該当するものを以下より選択してください(複数回答可):

統合報告書*

*統合報告書は IIRC のフレームワークに準拠している必要があります
報告のレベル

- 参加者
- グループ

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL(_____)

該当箇所(_____)

単体のサステナビリティ報告書

報告のレベル

- 参加者
- グループ

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロードしてください。

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

アニュアルレポートの1セクション

報告のレベル

参加者

グループ

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

第三者機関により確認されている

第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____

第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

ウェブサイトのサステナビリティ専用セクション

報告のレベル

参加者

グループ

リンクを記入してください。

URL (_____)

該当箇所 (_____)

参加者の投資家向けレポート

レポートの発行頻度: _____

報告のレベル

参加者

グループ

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

第三者機関により確認されている

第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____

第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

その他(具体的に) _____

報告のレベル

参加者

グループ

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

第三者機関により確認されている

第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____

第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ガイドラインの名称

- ・ GRI Standards, 2016
- ・ GRI Sustainability Reporting Guidelines, G4
- ・ IIRC International Integrated Reporting Framework, 2013
- ・ PRI Reporting Framework, 2018
- ・ TCFD Recommendations, 2017
- ・ その他(具体的に): _____

第三者レビューのスキーム名称(一部のみ抜粋 ※全リストは Appendix を参照)

- ・ ISAE 3000
- ・ ISAE 3410
- ・ ISO14064-3
- ・ 自主参加型国内排出量取引制度(環境省)
- ・ 目標設定型排出量取引制度(埼玉県)
- ・ 排出量取引制度(東京都)

RP2.1 ESG に関する不祥事等のモニタリングー建設

マテリアリティに応じた得点, G

参加者は、ESG 関連の不祥事、違反、罰金・罰則、事件、事故、または行動規範・倫理規定への違反を監視するプロセスを有していますか。

RP2.1

○ 【はい】

そのプロセスにおいて、不祥事、違反、罰金・罰則、事件、事故を通知する対象となるステークホルダーを以下より選択してください。(複数回答可)

- 顧客/利用者
- 請負業者
- コミュニティ/一般市民
- 従業員
- 投資家/株主
- 規制当局/政府
- 特別利益団体 (NGO、労働組合など)
- サプライヤー
- その他のステークホルダー (具体的に) _____

そのプロセスについて、お書きください。(報告目的のみに使用。英語 250ワード、日本語 500字以内)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RP2.2 ESG に関する不祥事等の発生

採点対象外, G

参加者は、報告期間において、ESG 関連の違反による罰金・罰則を科せられましたか。

RP2.2

【はい】

該当件数 _____

罰金等の総額 _____

現在調査中の件数 _____

回答に関して補足説明を記載してください。最も重大な事件のうち上位 3 件を中心に記載してください。

* RP2.1、RP2.2 の情報は、セクターリーダー選定時の基準として使用されることがあります。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

リスク管理

リスク管理

RM1 **マネジメントシステム**

3.52 点, G

参加者のマネジメントシステムは ESG 関連のマネジメント規格の認証を受けている、あるいは準拠していますか？

RM1

【はい】

認証を保持あるいは取得している（複数回答可）

- ISO 55000/550001
- ISO 14001
- ISO 9001
- ISO 45001
- その他認証(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

マネジメント規格に準拠している（複数回答可）

- ISO 55000/550001
- ISO 14001
- ISO 9001
- ISO 45001
- ISO 26000
- ISO 20400
- ISO 50001
- その他認証(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

マネジメントシステムはあるが、特に規格や認証に準拠していない

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

リスク評価

RM2.1 環境リスク評価－設計

3.27 点, E

参加者はアセットの設計のために、環境問題に関するリスク評価を過去 3 年の間に行いましたか。

RM2.1

【はい】

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。
(選択肢)

- リスクの特定
- リスクの特定と分析
- リスクの特定、分析および評価
- リスクの特定、分析、評価および適切な対応

リスク評価を行った重要な(マテリアルな)課題を下記から全て選択してください。

- 大気汚染
- 生物多様性と生息環境
- 土壌汚染
- エネルギー
- 温室効果ガスの排出
- 有害物質
- 景観と外観
- 光害
- 原料の調達および資源効率
- 騒音
- 物理的リスク
- 廃棄物
- 水の流出/排水
- 水使用/取水
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM2.2 社会リスク評価－設計

3.27 点, S

参加者はアセットの設計のために、社会問題に関するリスク評価を過去 3 年の間に行いましたか。

RM2.2

○ **【はい】**

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。

(選択肢)

- リスクの特定
- リスクの特定と分析
- リスクの特定、分析および評価
- リスクの特定、分析、評価および適切な対応

リスク評価を行った重要な(マテリアルな)課題を下記から全て選択してください。

- 児童労働
- コミュニティ開発
- 請負業者エンゲージメント
- 顧客満足度
- 多様性、公平性、包摂性 (DEI)
- 従業員エンゲージメント
- 強制労働
- 結社の自由
- 健康と安全(コミュニティ)
- 健康と安全(請負業者)
- 健康と安全(従業員)
- 健康と安全(サプライチェーン)
- 健康と安全(利用者)
- 遺産
- 先住民族
- 労働基準および労働条件
- 地域の雇用
- 社会的事業者とのパートナーシップ
- ステークホルダーとのリレーション
- 輸送・交通管理
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL(_____)

該当箇所(_____)

○ **【いいえ】**

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)



RM2.3 ガバナンスリスク評価

4.52 点, G

参加者はガバナンス問題に関するリスク評価を過去 3 年の間に行いましたか。

RM2.3

【はい】

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。

(選択肢)

- リスクの特定
- リスクの特定と分析
- リスクの特定、分析および評価
- リスクの特定、分析、評価および適切な対応

リスク評価を行った重要な(マテリアルな)課題を下記から全て選択してください。

- 監査委員会の体制/独立性
- 取締役会の構成
- 取締役会による ESG 監督
- 贈賄および汚職
- 報酬委員会の体制/独立性
- 利益相反
- サイバーセキュリティ
- データや個人情報の保護
- 権限移譲
- 役員報酬
- 不正行為
- 取締役会議長の独立性
- ロビー活動
- 政治献金
- 株主の権利
- 内部通報者の保護
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.1 環境リスク評価ー建設

マテリアリティに応じた得点, E

参加者は建設段階の環境問題に関するリスク評価を過去 3 年の間に行いましたか。

RM3.1

○ 【はい】

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。

(選択肢)

- リスクの特定
- リスクの特定と分析
- リスクの特定、分析および評価
- リスクの特定、分析、評価および適切な対応

リスク評価を行った重要な(マテリアルな)課題を下記から全て選択してください。

- 大気汚染
- 生物多様性と生息環境
- 土壌汚染
- エネルギー
- 温室効果ガスの排出
- 有害物質
- 景観と外観
- 光害
- 原料の調達および資源効率
- 騒音
- 物理的リスク
- 廃棄物
- 水の流出/排水
- 水使用/取水
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL(_____)

該当箇所(_____)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.2 社会リスク評価－建設

マテリアリティに応じた得点, S

参加者は建設段階の社会問題に関するリスク評価を過去 3 年の間に行いましたか。

RM3.2

○ 【はい】

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。

(選択肢)

- リスクの特定
- リスクの特定と分析
- リスクの特定、分析および評価
- リスクの特定、分析、評価および適切な対応

リスク評価を行った重要な(マテリアルな)課題を下記から全て選択してください。

- 児童労働
- コミュニティ開発
- 請負業者エンゲージメント
- 顧客満足度
- 多様性、公平性、包摂性 (DEI)
- 従業員エンゲージメント
- 強制労働
- 結社の自由
- 健康と安全(コミュニティ)
- 健康と安全(請負業者)
- 健康と安全(従業員)
- 健康と安全(サプライチェーン)
- 健康と安全(利用者)
- 遺産
- 先住民族
- 労働基準および労働条件
- 地域の雇用
- 社会的事業体とのパートナーシップ
- ステークホルダーとのリレーション
- 景観と外観
- 輸送・交通管理
- その他課題(具体的に): _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL(_____)

該当箇所(_____)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)



気候関連リスク管理

RM4 気候関連のリスクに対するレジリエンス

0.81 点, G

参加者の戦略は、気候関連のリスクへのレジリエンスを組み込んでいますか。

RM4

【はい】

参加者が、気候関連のリスクに対するレジリエンスをどのように組み込んでいるかを記載してください。

参加者の戦略のレジリエンスを評価するそのプロセスにおいて、シナリオ分析が含まれていますか。

【はい】

使用しているシナリオを選択してください。(複数回答可)

- 移行シナリオ
 - IEA SDS
 - IEA B2DS
 - IEA NZE2050
 - IPR FPS
 - NGFS 現行政策シナリオ
 - NGFS NDCs シナリオ
 - NGFS CDR の発展を伴う即時 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の限定的発展を伴う即時 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の発展を伴う即時 1.5°Cシナリオ
 - NGFS CDR の限定的発展を伴う遅延 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の発展を伴う遅延 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の限定的発展を伴う即時 1.5°Cシナリオ
 - SBT イニシアティブ (SBTi)
 - SSP1-1.9 シナリオ
 - SSP1-2.6 シナリオ
 - SSP4-3.4 シナリオ
 - SSP5-3.4OS シナリオ
 - SSP2-4.5 シナリオ
 - SSP4-6.0 シナリオ
 - SSP3-7.0 シナリオ
 - SSP5-8.5 シナリオ
 - TPI
 - その他のシナリオ(具体的に): _____
- 物理的シナリオ
 - RCP2.6 シナリオ

- RCP4.5 シナリオ
- RCP6.0 シナリオ
- RCP8.5 シナリオ
- SSP1-1.9 シナリオ
- SSP1-2.6 シナリオ
- SSP4-3.4 シナリオ
- SSP5-3.4OS シナリオ
- SSP2-4.5 シナリオ
- SSP4-6.0 シナリオ
- SSP3-7.0 シナリオ
- SSP5-8.5 シナリオ
- その他のシナリオ(具体的に): _____

○ 【いいえ】

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM5.1 移行リスクの特定

0.81 点, G

参加者には、重要な移行リスクを特定するための体系的なプロセスがありますか。

RM5.1

【はい】

リスク特定プロセスの対象となる要素を選択してください。(複数回答可)

政策と法

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされるリスクを選択してください。(複数回答可)

- 温室効果ガス(GHG)排出権価格の上昇
- 排出量報告義務の強化
- 既存の製品やサービスに対する義務や規制
- 訴訟リスク
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

技術(テクノロジー)

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされているリスクを選択してください。(複数回答可)

- 既存の製品やサービスをより排出量が少ないオプションへの置き換え
- 新技術への投資の失敗
- 低排出型技術へ移行するためのコスト
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

リスク管理

市場

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされているリスクを選択してください。(複数回答可)

- 顧客の行動変化
- マーケットシグナルの不確実性
- 原材料コストの高騰
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

評判(レピュテーション)

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされている危険性を以下より選択してください。(複数回答可)

- 消費者の嗜好の変化
- セクターへの非難
- ステークホルダーの懸念の増大や否定的なフィードバック
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

移行リスクの特定、優先順位付けのプロセスを記載してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM5.2 移行リスクの影響評価

0.81 点, G

参加者には、重要なリスクが参加者の事業または財務に及ぼす影響を評価するための体系的なプロセスがありますか。

RM5.2

【はい】

影響評価プロセスの対象となる要素を選択してください。(複数回答可)

政策と法

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論付けましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 運用コストの増加
- 政策変更による現有資産の償却、減損、早期除却
- 罰金や判決による製品やサービスのコスト増加や需要の減少
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

技術(テクノロジー)

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 現有資産の償却及び早期除却
- 製品やサービスに対する需要の減少
- 新技術や代替技術の研究開発費
- 技術開発のための設備投資
- 新しい施策やプロセスの採用や導入にかかるコスト
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

市場

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 消費者の嗜好の変化による商品やサービスに対する需要の減少
- 投入物の価格とアウトプットの要求事項の変化による生産コストの増加

- 急激で予期せぬエネルギーコストの変化
- 収益構成や収益源の変化による収益の減少
- 資産価格の再評価
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

評判(レピュテーション)

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 商品やサービスの需要の減少による収益の減少
- 生産能力の低下による収益の減少
- 従業員管理や従業員計画への悪影響による収益の減少
- 資本の利用可能性の低下
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL(_____)

該当箇所(_____)

参加者が移行リスクを特定、評価、管理するプロセスが参加者の総合的リスク管理にどのように統合されているかについて説明してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM5.3 物理的リスクの特定

0.81 点, G

参加者には、重要な物理的リスクを特定するための体系的なプロセスがありますか。

RM5.3

【はい】

リスク特定プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

急性的な気候災害

当該プロセスにより参加者がさらされている急性的な気候災害のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされているリスク要因を選択してください。(複数回答可)

温帯低気圧

鉄砲水

雹(ひょう)

河川の氾濫

高潮

熱帯低気圧(台風)

その他(具体的に): _____

【いいえ】

慢性的な気候変動による悪影響(ストレス)

当該プロセスにより参加者がさらされている慢性的な気候変動による悪影響のリスクが特定されましたか。

(複数回答可)

【はい】

参加者がさらされている悪影響(ストレス)を選択してください。(複数回答可)

干ばつ

山火事を引き起こすような極度の乾燥

熱ストレス

降水パターンの変化

平均気温の上昇

海面上昇

その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

物理的リスクの優先順位を決定する参加者のプロセスを記載してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM5.4 物理的リスク影響評価

0.81 点、G

参加者には、重大な物理的気候リスクが参加者の事業及び/又は財務に及ぼす影響を評価するための体系的なプロセスを有していますか。

RM5.4

【はい】

影響評価プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

直接的影響

当該プロセスはこの分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。(複数回答可)

【はい】

どの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

資本コストの増加

その他(具体的に): _____

【いいえ】

間接的影響

当該プロセスは参加者に重要な影響があると結論づけましたか。(複数回答可)

【はい】

どの影響が参加者にとって重大であると考えられるかを以下より選択してください。(複数回答可)

保険料の増加と「高リスク」な立地にある資産に対する保険の利用可能性の低下

操業コストの増加

従業員への悪影響による収益の減少とコストの増加

生産能力の低下による収益の減少

売上高・生産量の減少による収益の減少

現有物件の償却・早期除却

その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

参加者が物理的リスクを特定、評価、管理するプロセスが参加者の総合的リスク管理にどのように統合されているかについて説明してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM5.5 気候関連の機会の特定

0.81 点、G

参加者には、重要な財務的影響を及ぼす可能性のある気候関連の機会を特定するための体系的なプロセスがありますか。

RM5.5

【はい】

機会特定プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

資源効率

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択して下さい。(複数回答可)

- より効率的な輸送手段の活用
- より効率的な生産・流通プロセスの活用
- リサイクルの活用
- より効率的な建物への移転
- 水の使用量および消費量の削減
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

エネルギー源

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択して下さい。(複数回答可)

- 低排出エネルギー源の活用
- 支援政策のインセンティブの活用
- 新技術の活用
- 炭素市場への参入
- 分散型エネルギー源への移行
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

製品およびサービス

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択して下さい。(複数回答可)

- 低排出の商品やサービスの開発および拡大
- 気候適応策および保険リスクソリューションの開発
- 研究開発および技術革新による新製品および新サービスの開発

- 事業活動を多様化する能力
- 消費者の嗜好の変化
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

市場

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択してください。(複数回答可)

- 新市場へのアクセス
- 公的セクターのインセンティブの活用
- 保険適用を要する新たな物件や場所へのアクセス
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

レジリエンス

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択してください。(複数回答可)

- 再生可能エネルギープログラムへの参加およびエネルギー効率化施策の採用
- 資源の代替/多様化
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

機会の優先順位付けのプロセスを記載してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM5.6 気候関連の機会の影響評価

0.81 点、G

参加者には、重要な気候関連の機会が参加者の事業または財務に及ぼす影響を評価するための体系的なプロセスがありますか。

RM5.6

【はい】

影響評価プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

資源効率

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

運用コストの削減(効率化やコスト削減など)

生産能力の向上による収益増加

固定資産の価値の上昇(高評価、高エネルギー効率の建物)

コスト削減をもたらす従業員管理や従業員計画への利益(健康と安全性、従業員満足度の向上など)

その他(具体的に): _____

【いいえ】

エネルギー源

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

運用コストの削減(最低コストの削減方法の活用など)

将来的な化石燃料価格の上昇に対するエクスポージャーの削減

GHG 排出量に対するエクスポージャーの削減による炭素コスト変動による影響低下

低排出技術への投資収益

資本の利用可能性の向上(より多くの投資家が低排出の生産者を支持するためなど)

商品/サービスの需要増をもたらす評判上の利益

その他(具体的に): _____

【いいえ】

製品およびサービス

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

低排出の製品およびサービスの需要による収益の増加

適応ニーズに対する新たな解決策(保険リスク移転商品やサービスなど)による収益の増加

- 消費者の嗜好の変化を反映した競争力の強化による収益の増加
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

市場

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 新規市場や新興市場へのアクセスによる収益の増加(政府、開発銀行との提携など)
- 金融資産の多様化(グリーンボンドやインフラなど)
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

レジリエンス

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- レジリエンス計画による市場評価の上昇(例:インフラ、土地、建物)
- サプライチェーンの信頼性と様々な条件下での運営能力の向上
- レジリエンスの確保に関連した新たな製品およびサービスによる収益の増加
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

参加者が機会を特定、評価、管理するプロセスが、参加者の総合的なリスク管理にどのように統合されているかについて説明してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ステークホルダーエンゲージメント

ステークホルダーエンゲージメント

SE1 ステークホルダーエンゲージメントプログラム

4.59 点, S

参加者はステークホルダーエンゲージメントプログラムを持っていますか。

SE1

【はい】

ステークホルダーエンゲージメントプログラムの要素を選択してください。(複数回答可)

- ステークホルダーおよび影響を受けるグループの特定
- エンゲージメントのための計画と準備
- アクションプランの策定
- エンゲージメント計画の実行
- プログラムのレビューと評価
- シニアマネジメントチームとのフィードバック会合
- 他チームや他部署とのフィードバック会合
- フォーカスグループ
- 研修
- その他(具体的に) _____

ステークホルダーエンゲージメントプログラムは第三者の基準またはガイダンスに準拠していますか。

【はい】

ガイドラインの名称 _____ (下記より選択)

【いいえ】

ステークホルダーエンゲージメントプログラムが適用される対象を選択してください。(複数回答可)

- 顧客／消費者
- コミュニティ／一般市民
- 請負業者
- 投資家／株主
- 規制当局／政府
- 特別な利益団体(NGO、労働組合等)
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ガイドラインのリスト

- ・ GRI Standards, 2016
- ・ GRI Sustainability Reporting Guidelines, G4
- ・ IIRC International Integrated Reporting Framework, 2013
- ・ PRI Reporting Framework, 2018
- ・ TCFD Recommendations, 2017
- ・ その他(具体的に): _____

SE2 サプライチェーンエンゲージメントプログラム

2.33 点, S

参加者は、ESG に焦点を当てた要件を調達プロセスに組み込んでいますか。

SE2

○ 【はい】

サプライチェーン・エンゲージメント・プログラムの要素を選択してください。(複数回答可)

- ESG ポリシーの策定や適用
- エンゲージメントの計画と準備
- アクションプランの策定
- デューデリジェンスプロセス
- エンゲージメント計画の実行
- 研修
- プログラムのレビューと評価
- ステークホルダーとのフィードバック会合

調達プロセスに含まれる内容をすべて選択してください。(複数回答可)

- 贈収賄・汚職
- 企業倫理
- 児童労働
- 多様性、公平性、包摂性 (DEI)
- 業務プロセスに関する環境基準
- 物品に関する環境基準
- 強制労働
- 人権
- 物品に関する健康に基づく基準
- 労働安全衛生
- 労働基準と労働条件
- その他(具体的に): _____

要件が適用される外部事業者を選択してください。(複数回答可)

- 請負業者／サプライヤー(1次)
- 請負業者／サプライヤー(2次以降)
- その他(具体的に) _____

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

SE3.1 ステークホルダーからの苦情対応プロセス

2.33 点, S

参加者は、ステークホルダーからの苦情を受け付ける正式なプロセスを有していますか。

SE3.1

○ 【はい】

このプロセスに関する特徴を全て選択してください。(複数回答可)

- アクセシ性・理解しやすさ
- 匿名性
- 対話型
- 公平性・権利との両立性
- 改善型
- 合法性・安全性
- 予測可能性
- 報復の禁止
- 透明性
- その他(具体的に): _____

このプロセスが適用されるステークホルダーを選択してください。(複数回答可)

- 顧客／消費者
- コミュニティ／一般市民
- 請負業者
- 従業員
- 投資家／株主
- 規制当局／政府
- 特別な利益団体(NGO、労働組合等)
- サプライヤー
- サプライチェーン(2次サプライヤー・請負業者以降)
- その他: _____

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

SE3.2 ステークホルダーからの苦情対応モニタリング

採点対象外, S

参加者は報告期間中にステークホルダーから苦情の報告を受けましたか。(報告目的のみ) SE3.2

【はい】

報告期間中に報告された苦情についてご記入ください。

苦情のあった回数: _____

苦情の概要:

苦情の解決方法の概要:

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

温室効果ガス(GHG)排出

GHG

GH1 ネットゼロ

1.33 点,E

参加者はネットゼロ目標を持っていますか。

GH1

【はい】

目標年: _____

ネットゼロ目標の範囲を以下から選択してください:

- スコープ 1+2(ロケーション基準)
- スコープ 1+2(マーケット基準)
- スコープ 1+2(ロケーション基準) + スコープ 3
- スコープ 1+2(マーケット基準) + スコープ 3

ネットゼロ目標にエンボディド・カーボンが含まれていますか。

【はい】

【いいえ】

目標はネットゼロ目標設定枠組みに準拠していますか。

【はい】

ネットゼロ目標設定枠組み: _____

【いいえ】

目標は科学的根拠に基づいていますか。

【はい】

【いいえ】

目標は第三者機関によって検証を受けていますか。

【はい】

第三者機関名: _____

【いいえ】

ネットゼロ目標に基準年は定められていますか？

【はい】

【いいえ】

ネットゼロ目標には中間目標を含めていますか。

【はい】

中間目標: _____%

計画中間年: _____

温室効果ガス(GHG)排出

【いいえ】

目標は一般に公開されていますか。

【はい】

リンクを記入してください。

URL _____

該当箇所 _____

【いいえ】

目標の設定に用いた方法論ならびにその達成に向けた参加者の計画や意図についてお書きください
(例: エネルギー効率性、再生可能エネルギーの生成や調達、カーボンオフセット、物件の脱炭素化に見込まれる予算額、取得や売却など)。(最大 500 ワード)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

GH2 ライフサイクルアセスメント

2.32 点,E

参加者は開発段階におけるライフサイクルでの排出量評価を行っていますか。

GH2

○ **【はい】**

計算範囲を選択してください。(複数回答可)

- ゆりかごからゲートまで(原材料採取から資材の製造まで)
- ゆりかごから実用的完成/引き渡しまで(原材料採取から建設引き渡しまで)
- 運用段階
- 解体・廃棄段階
- ゆりかごから墓場まで(原材料採取から解体・廃棄段階まで)
- ライフサイクル全期間(解体・廃棄の先まで)
- その他(具体的に): _____

適用している基準・手法・ツールを選択してください。

- BBCA 認証
- E+C-認証
- 建設におけるエンボディド・カーボン計算(EC3)ツール
- EN 15978
- EN 15804
- GHG プロトコル-製品ライフサイクル計算と報告の基準
- ISO 14040/44
- ISO 14025
- ワンクリック LCA
- カーボン・スマート・マテリアル・パレット
- 建設環境のライフサイクル全期間でのカーボン評価(RICS)
- その他(具体的に): _____

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべて、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

○ **【はい】**

いいえの場合:上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

○ **【いいえ】**

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

GH3 エンボディド・カーボン

採点対象外, E

参加者は、開発段階におけるエンボディド・カーボンの排出量を測定していますか。

GH3

【はい】

参範囲に含まれるライフサイクルステージを選択してください。

- A1～A3(ゆりかごからゲートまで)
- A1～A3、A4(ゆりかごから敷地まで)
- A1～A3、A4、A5(ゆりかごから実用的完成まで)
- その他(具体的に): _____

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべて、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

【はい】

いいえの場合: 上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

材料

材料

MA1

材料の選定－建設

マテリアリティに応じた得点,E

参加者は、サステナブルな材料調達に配慮していますか。

MA1

【はい】

課題を下記から選択してください。(複数回答可)

- 材料の環境・健康に関する情報開示(複数回答可)
 - 環境製品宣言
 - 健康製品宣言
 - その他の健康・環境に関する情報開示: _____

材料特性に関する仕様。(複数回答可)

- 材料の環境・健康に関する情報開示(複数回答可)
 - 地域で採取／回収された材料
 - 低エンボデイド・カーボン材料
 - 低 VOC 材料
 - リサイクルが容易な材料／梱包材
 - 循環型経済の一環で再利用可能な材料
 - 環境影響を開示している材料
 - 健康被害の潜在的な可能性を開示している材料
 - 短期間で再生が可能な材料および再生材料
 - 人体・環境への影響を考慮して使用禁止されている材料・成分の「レッド・リスト」の活用
 - その他: _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所(_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

敷地選定

敷地選定要件

SS1 過去の敷地用途 採点対象外,E
当該敷地は、以前は開発用途でしたか？ SS1

【はい】

該当する割合を選択してください。

- 0% - 25%
- 25% - 50%
- 50% - 75%
- 75% - 100%

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

健康と安全

HS1 健康と安全:従業員

マテリアリティに応じた得点,S

参加者は従業員の健康と安全についてのパフォーマンスを報告できますか。

HS1

○ 【はい】

実績値と目標値を記入してください。(緑太枠が回答必須箇所、その他ハイライトは採点影響部分)

従業員		昨年実績	当年実績	当年目標値	長期目標値
指標	単位	2022年	2023年	2023年	___年
死亡者	数	[プレフィル]			
休業を伴う労働災害	数	[プレフィル]			
記録されている労働災害	数	[プレフィル]			
ニアミス件数	数	[プレフィル]			
総労働時間	数	[プレフィル]			

従業員原単位		昨年実績	当年実績	当年目標値	長期目標値
指標	単位	2022年	2023年	2023年	___年
休業を伴う労災頻度 (LTIFR)	件数/百万時間	[プレフィル]	(自動計算)		
記録されている労災の頻度 (TRIFR)	件数/百万時間	[プレフィル]	(自動計算)		

◆外部レビュー

上記に報告されたデータは、独立した第三者機関によりレビューされていますか。

○ 【はい】

○ 第三者機関により確認されています。

○ 第三者機関により検証されています。スキーム名 * _____

○ 第三者機関により保証されています。スキーム名 * _____

○ 【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

○ 【いいえ】

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか

○ 【はい】

いいえの場合:上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

HS2

健康と安全: 請負業者

マテリアリティに応じた得点, S

参加者は請負業者の健康と安全についてのパフォーマンスを報告できますか。

HS2

【はい】

実績値と目標値を記入してください。(緑太枠が回答必須箇所、その他ハイライトは採点影響部分)

請負業者		昨年実績	当年実績	当年目標値	長期目標値
指標	単位	2022年	2023年	2023年	____年
死亡者	数	[プレフィル]			
休業を伴う労働災害	数	[プレフィル]			
記録されている労働災害	数	[プレフィル]			
ニアミス件数	数	[プレフィル]			
総労働時間	数	[プレフィル]			

請負業者の原単位		昨年実績	当年実績	当年目標値	長期目標値
指標	単位	2022年	2023年	2023年	____年
休業を伴う労災頻度 (LTIFR)	件数/百万時間	[プレフィル]	(自動計算)		
記録されている労災の頻度 (TRIFR)	件数/百万時間	[プレフィル]	(自動計算)		

◆外部レビュー

上記に報告されたデータは、独立した第三者機関によりレビューされていますか。

【はい】

- 第三者機関により確認されています。
- 第三者機関により検証されています。スキーム名 * _____
- 第三者機関により保証されています。スキーム名 * _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

健康と安全

【はい】

いいえの場合: 上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

HS3 健康と安全:コミュニティ建設

マテリアリティに応じた得点,S

参加者はコミュニティの健康と安全についてのパフォーマンスを報告できますか。

HS3

【はい】

実績値と目標値を記入してください。(緑太枠が回答必須箇所、その他ハイライトは採点影響部分)

コミュニティ		昨年実績	当年実績	当年目標値	長期目標値
指標	単位	2022年	2023年	2023年	___年
死亡者	数	[プレフィル]			
記録されている傷害	数	[プレフィル]			

◆外部レビュー

上記に報告されたデータは、独立した第三者機関によりレビューされていますか。

【はい】

第三者機関により確認されています。

第三者機関により検証されています。スキーム名 * _____

第三者機関により保証されています。スキーム名 * _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

【はい】

いいえの場合:上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

従業員

従業員

EM1 従業員エンゲージメント

マテリアリティに応じた得点,S

参加者は研修や満足度調査により従業員向けの取り組みを実施しましたか。

EM1

【はい】

従業員向け研修を行っていますか。

【はい】

◆報告期間に職業的研修を受けた従業員割合(%) : _____

◆報告期間に ESG に焦点を当てた研修を受けた従業員割合(%) : _____

【いいえ】

過去3年以内に従業員満足度調査を行いましたか。

【はい】

該当項目を選択してください。(複数回答可)

貴社による社内調査

調査を受けた従業員の割合 : _____ %

◆調査回答率 : _____ %

第三者調査機関による調査

調査を受けた従業員の割合 : _____ %

◆調査回答率 : _____ %

【いいえ】

その調査は定量的な指標を含んでいましたか。

【はい】

含まれる指標を選択して下さい。(複数回答可)

ネット・プロモーター・スコア

満足度の総合スコア

その他(具体的に): _____

【いいえ】

【いいえ】

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

【はい】

いいえの場合:上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

EM2 多様性、公平性、包摂性(DEI)

マテリアリティに応じた得点, S

参加者は、多様性、公平性、包摂性(DEI)に関する報告を行っていますか。

EM2

【はい】

参加者のガバナンス機関における多様性 (ガバナンス機関: 経営幹部、取締役、運営委員会)
該当する多様性指標を選択してください。(複数回答可)

- ◆年齢層
- ◆役員としての在職年数
- ◆性別間の報酬格差
- 性別割合
女性: _____ %
男性: _____ %
- ◆国際的な背景
- ◆人種の多様性
- ◆社会経済的な背景

従業員の多様性

以下より、該当する多様性指標を選択してください。(複数回答可)

- ◆年齢層の分布
30 歳未満: _____ %
30 歳以上 50 歳以下 _____ %
50 歳超: _____ %
- ◆性別間の報酬格差
- 性別割合
女性: _____ %
男性: _____ %
- ◆国際的な背景
- ◆人種の多様性
- ◆社会経済的な背景

【いいえ】

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

【はい】

いいえの場合: 上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

請負業者

請負業者

CO1 請負業者エンゲージメント

マテリアリティに応じた得点,S

参加者は請負業者が研修または満足度のモニタリングに取り組んでいることを確認していますか。

CO1

【はい】

請負業者は研修開発を受けていますか。

【はい】

◆報告年度に専門的な研修を受けた請負業者の割合(%): _____

◆報告年度に ESG 関連の研修を受けた請負業者の割合(%): _____

【いいえ】

請負業者は過去 3 年以内に満足度調査を実施しましたか。

【はい】

該当項目を選択してください。(複数回答可)

社内調査

対象従業員の割合: _____%

◆調査回答率: _____%

独立した第三者調査機関による調査

対象従業員の割合: _____%

◆調査回答率: _____%

その調査は定量的な指標を含んでいましたか。

【はい】

含まれる指標を選択して下さい。(複数回答可)

ネット・プロモーター・スコア

満足度の総合スコア

その他(具体的に): _____

【いいえ】

【いいえ】

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

【はい】

いいえの場合: 上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

CO2 多様性、公平性、包摂性(DEI)—請負業者

マテリアリティに応じた得点,S

参加者は、請負業者の多様性、公平性、包摂性(DEI)の実績をモニタリングしていますか。

CO2

【はい】

参加者の請負業者の多様性

多様性指標をすべて選択してください。(複数回答可)

年齢層別分布

従業員に占める割合

30 歳未満: _____%

30 歳以上 50 歳以下: _____%

50 歳超: _____%

男女間の賃金格差

男女比率

従業員の性自認

女性: _____%

男性: _____%

国際的な背景

人種の多様性

社会経済的な背景

【いいえ】

◆例外事項

上記に報告される参加者のデータは、RC3 で報告した施設すべてを過不足なく含み、EC4 の報告期間全体についてカバーしていますか。(報告目的のみ)

【はい】

いいえの場合: 上記のデータに関し、どの施設や期間について除外または追加したか説明してください

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

認証と受賞歴

認証と受賞歴

CA1 インフラストラクチャー認証

採点対象外, G

参加者は ESG に関する設計/建設について、アセットレベルで認証を保持または取得しましたか。CA1

【はい】

取得した認証を記載してください。

プロジェクトの名前	認証の日付	スキームの名称/サブスキームの名称/レベル *1	フェーズ *2
		(選択)	(選択)
+ 行を追加して他のプロジェクトを報告			

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

(*1) スキームの名称/サブスキームの名称

暫定的に検証された認証のリストは、リファレンスガイドの Appendix 9 に記載されています。もし新規のスキームを追加したい場合には、info@gresb.com に連絡して、スキームの検証のための質問に回答してください。(リファレンスガイドの CA1 参照)

(*2) フェーズ

下記の中から選択してください。

- ・ 計画/デザイン段階
- ・ 建設段階
- ・ 運用段階

受賞歴

CA2 受賞

採点対象外,G

参加者は ESG に関する行動、パフォーマンス、または達成した事柄について賞を受賞しましたか。

CA2

【はい】

第三者から受賞した賞について記載してください。

取得した認証を記載してください。

賞の名称	受賞日付	賞を主催する組織	受賞の理由・根拠
+ 行を追加して他のプロジェクトを報告			

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

【はい】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL (_____)

該当箇所 (_____)

【いいえ】

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

2024 年 GRESB インフラストラクチャー・アセット評価の設問は以上です。

Appendices

Appendix 3: グループとセクター

- データインフラ グループ
 - データ伝送
 - データストレージ
- エネルギー資源・水資源 グループ
 - 高圧伝送パイプライン
 - エネルギー資源加工
 - エネルギー資源貯蔵
- 環境サービス グループ
 - ゴミ・廃棄物処理
 - 浄水処理
 - 排水処理
 - 環境管理・保全
- ネットワークインフラ グループ
 - 中圧送配電網
 - 高圧送電
 - 地域冷暖房供給
 - 上下水道
 - ガス供給
 - データ配信
- 非再生可能エネルギー発電 グループ
 - 独立発電事業者 (IPP)
 - 独立発電・海水淡水化事業者 (IWPP)
- 再生可能エネルギー発電 グループ
 - 風力発電
 - 太陽光発電
 - 水力発電
 - 水素発電
 - その他の再生可能エネルギー発電
 - その他の再生可能エネルギー関連 (貯蔵、伝送等)
- 社会インフラ グループ
 - 防衛関連サービス
 - 教育サービス
 - 政府機関向けサービス
 - 保健福祉サービス
 - ホール・会議場、娯楽施設
- 交通 グループ
 - 空港
 - 駐車場
 - 港湾

Appendices

- 鉄道
- 道路
- 都市交通
- 水上輸送

Appendix 7: インフラストラクチャー認証スキーム (CA1)

- IS Planning
- IS Design & As Built v1.2
- IS Design & As Built v2.0
- US Resiliency Council Rating System (Seismic)
- Sustainable Transport Appraisal Rating (STAR)
- SuRe Standard
- LEED Building Design and Construction (BD + C)
- LEED Interior Design and Construction (ID +C)
- QE Building under Construction
- HQE Sustainable Building under Construction
- HQE OsmoZ Interior Design
- HQE Ready2Services
- HQE Sustainable Urban Planning
- HQE Sustainable Infrastructures
- Enterprise Green Communities
- DGNB SYSTEM FOR NEW CONSTRUCTION
- Climate Bond Certification
- BREEAM Infrastructure Projects 6
- BREEAM New Construction: Infrastructure

Appendix 10: 保証・検証スキームの例

- AA1000 Assurance Standard
- Advanced technologies promotion Subsidy Scheme with Emission reduction Target (ASSET)
- Airport Carbon Accreditation (ACA) des Airports Council International Europe
- Alberta Specified Gas Emitters Regulation
- ASAE 3000
- Attestation Standards established by the American Institute of Certified Public Accountants/AICPA (AT-C 105, AT-C 205, AT-C206, AT-C 210)
- Australia National Greenhouse and Energy Regulations (NGERAct)
- California Mandatory Greenhouse Gas Reporting Regulation (also known as Californian Air Resources Board regulations)
- Canadian Institute of Chartered Accountants (CICA) Handbook: Assurance Section 5025
- Carbon Trust Standard
- Chicago Climate Exchange verification standard
- Climate Registry General Verification Protocol (also known as California Climate Action Registry (CCAR))
- Compagnie Nationale des Commissaires aux Comptes (CNCC)
- Corporate GHG Verification Guidelines from ERT
- DNV Verisustain Protocol/Verification Protocol for Sustainability Reporting
- Dutch Standard for Assurance assignments 3000A
- Earthcheck Certified
- Toitu carbonreduce (formerly CEMARS)
- ERM GHG Performance Data Assurance Methodology
- IDW AsS 821: IDW Assurance Standard: Generally Accepted Assurance Principles for the Audit or Review of Reports on Sustainability Issues
- ISAE 3000
- ISAE 3410, Assurance Engagements on Greenhouse Gas Statements1
- ISO 14064-3
- ISO 19011 standard
- ISO 50002 standard
- 自主参加型国内排出量取引制度(環境省)
- Korean GHG and Energy Target Management System
- MOHURD Guidelines for Public Building Energy Audit
- NMX-SAA-14064-3-IMNC: Instituto Mexicano de Normalizacion y Certificacion A.C
- RevR6 Procedure for assurance of sustainability report from Far, the Swedish auditors professional body
- 目標設定型排出量取引制度(埼玉県)
- SGS Sustainability Report Assurance
- Spanish Institute of Registered Auditors (ICJCE)
- Standard 3810N Assurance engagements relating to sustainability reports of the Royal Netherlands Institute of Registered Accountants
- State of Israel Ministry of Environmental Protection, VERIFICATION OF GREENHOUSE GAS EMISSIONS AND EMISSIONS REDUCTION IN ISRAEL GUIDANCE DOCUMENT FOR

Appendices

CONDUCTING VERIFICATIONS, Process A

- Swiss Climate CO2 label
- Thai Greenhouse Gas Management Organisation (TGO) Greenhouse Gas (GHG) Verification Protocol
- 排出量取引制度(東京都)
- Verification under the EU Emissions Trading Scheme (EU ETS) Directive and EU ETS related national implementation laws
- SSAE 3000
- OfWat Regulatory Accounting Guidelines
- ISO 14064-1
- ISO 14064-2
- ISO 14067
- Get It Fair – ESG Rating and Reporting Assurance